

【添付資料】

DANCE DANCE ASIA-Crossing the Movements 活動紹介

ストリートダンスの舞台公演で、アジアをつなぐプロジェクト DANCE DANCE ASIA。2015年から意欲的なプログラムを展開しています。以下、活動内容の概要です。

2015年

フィリピン（1月）、マレーシア（2月）、ベトナム（3月）、タイ（3月）、インドネシア（8月）、カンボジア（12月）、ラオス（12月）の7カ国で、日本のダンスグループによる舞台公演とワークショップを実施。

2015年10月、世田谷パブリックシアターにて、日本を代表するダンスグループと、フィリピン、タイ、ベトナムの実力派ダンスグループ、そして国内オーディションで選抜された日本のダンスグループの舞台作品を上演。多彩な作品内容はもちろんのこと、「ストリートダンスによる舞台公演」という、パフォーマンスの新たな潮流にも注目が集まりました。

同年11月、日本とアジアの文化交流を図りつつ、世界中から注目されるアジアのストリートダンスを聖地・渋谷から国内外に発信するフェスティバル Shibuya StreetDance Week に参加。oguri (s**t kingz/日本)、Jillian Meyers (アメリカ)、スズキ拓朗 (日本) の若手クリエイター3名による総合演出・振付作品『A Frame』の世界初演を行いました。出演したのは、日本、インドネシア、フィリピン、ベトナム、マレーシア出身の90年代生まれのダンサーによるスペシャル・ユニット、The90sASIA。世界の若者の共通言語であるストリートダンスの、新しい表現の可能性を実証するものとして高い評価を受けました。

2016年

ダンサーとしても活躍している牧宗孝 MIKEY from 東京ゲゲゲイ（日本）、Vince Mendoza (フィリピン)、LION T (ベトナム) の3人を振付・演出家として起用。2016年12月9日（金）から12月11日（日）までの3日間、東京芸術劇場シアターイースト（池袋）で計4回公演、様々な文化背景をもつダンサーたちが多彩な表現力と卓越したテクニック、音楽が融合した3作品を披露しました。

公演に先立ち、2016年9月と10月にマニラ（フィリピン）、ハノイ（ベトナム）で第一回目のクリエイションを実施、11月下旬からは東京でのリハーサルで各作品を仕上げていきました。海外でのリハーサル映像はSNSやFRESH! (Abema TV) で公開されました。

さらに、2017年4月にはハノイ（ベトナム）とマニラ（フィリピン）で同3作品を再演し、大きな話題となりました。

###

活動の詳細や映像は公式ホームページ <http://dancedanceasia.com/> をご参照ください